

活動資金のご協力方法について

◇ 地域 でのご協力

赤十字運動月間の5月を中心に皆様の地域でご協力をお願いしております。

◇ 口座振替 でのご協力

口座振替(自動引落)による定期のご協力をいただきます。
「申込用紙」をご希望の場合は、お手数ですが当支部までご連絡ください。
※1回当たりのご協力は2,000円以上となっております。

◇ 郵便局・銀行 でのご協力

窓口で「専用振込用紙」をお使いいただき、ご協力をいただきます。払込手数料は免除となります。
「専用振込用紙」をご希望の場合は、お手数ですが当支部までご連絡ください。

◇ クレジットカード でのご協力

日本赤十字社のホームページからクレジットカード決済によりご協力をいただきます。
※1回当たりのご協力は2,000円以上となっております。

◇ 遺贈・相続財産・お香典 でのご協力

皆様からの尊い思いを、赤十字の様々な活動を通して活用させていただきます。
ご相談につきましては、当支部までご連絡ください。



会員へのご加入のお願い

会員とは、日本赤十字社の目的に賛同し、支援してくださる方のことです。
会費として年額2,000円以上のご協力をいただくことにより、個人・法人を問わず、どなたでも加入することができます。赤十字活動にご参加いただくことを意義としていることから、会員限定サービスのような特典はございませんが、会員の皆様には情報誌を送付させていただきます。
会員への加入を通じた赤十字活動への参加を社会貢献や奉仕活動のひとつとしてお考えいただければ幸いです。日本赤十字社の活動は、皆様に支えられております。一人でも多くの方に会員へご登録いただけるようお願いしております。
なお、会員登録及び会員に関するお問い合わせにつきましては、お住まいの市町村の日赤窓口もしくは当支部までご連絡ください。

表彰制度のご案内

以下の表彰制度を設けており、ご希望される方に発行しております。ご希望の方は納入時にご連絡ください。

協力会員	会員 (特別社員)	支部長感謝状 支部長表彰状	銀色有功章	金色有功章
目安として 毎年500円以上	累計額が 2万円以上の会員	10万円以上 20万円未満	20万円以上 50万円未満	50万円以上

○個人情報の取り扱い

日本赤十字社福岡県支部は、活動資金へのご協力に際して取得する個人情報について、厳重に管理・保護を行うとともに、受領証や活動報告などの送付および事業資金などの募集活動の目的のためのみ使用します。

お問い合わせ先

日本赤十字社福岡県支部 組織振興課

TEL 092-523-1173(直通)

救



ひとりでも、多くの人を救う。

災害や紛争で苦しむ人々を救う救護活動。
地域のいのちと健康を守る赤十字病院。
尊いいのちをつなぐ血液事業。
苦しむ人に寄り添える看護士の育成。
さらに、地域の人たちと支えあう福祉事業やボランティア活動。
幅広い活動を支えるのは
どんな時でも苦しんでいる人を救うという赤十字の精神。
ひとりでも、多くの人を救う。

日本赤十字社福岡県支部(代表)
TEL 092-523-1171

HPはこちら
日赤福岡県支部



救うことを、つづける。 日本赤十字社 福岡県支部
Japanese Red Cross Society



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

支援を必要とする人のもとへ、 こころをひとつに、あなたの思いを全力で届けます。

国内災害救護



地震や台風などの自然災害、大きな火災や事故などの人為災害が発生した際に、被災者の医療救護をはじめ、救援物資の備蓄と配分、血液製剤の供給、義援金の受付などを行います。日頃から、その備えとしての職員への訓練実施や地域の皆様への防災・減災の意識の普及、地方公共団体主催の訓練などに参加しております。



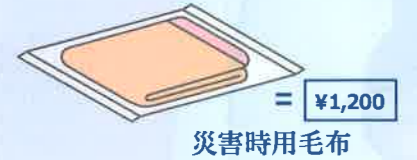
救護医師・看護師応用訓練
(トリアージ訓練)



福岡県総合防災訓練



緊急セット = ¥3,700

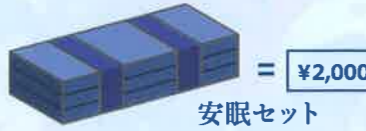


災害時用毛布 = ¥1,200

全国各地で、日々訓練を重ねた医療救護班が待機しています！



救護班 約500班(約8,000人)



安眠セット = ¥2,000

平成30年7月豪雨災害における日本赤十字社の活動



広島県内の避難所において診察をする福岡赤十字病院救護班医師



派遣した救護班による
取り扱い患者数
約3,200名(計87班派遣)
※日赤DMAT23班を含む



派遣した災害医療
コーディネーターチーム
計19班 派遣



派遣したところの
ケア班による対応者数
約680名(計49班派遣)



活動した
赤十字ボランティア
208人



毛布
10,099枚



安眠セット
1,493セット



緊急セット
2,536セット



タオルケット
289枚

その他 ・弾性ストッキング ・ミスト扇風機 ・給水セット など

救急法などの講習



日常生活における事故防止や手当の基本、胸骨圧迫や人工呼吸の方法、AED(自動体外式除細動器)を用いた除細動などについての知識と技術を普及啓発しております。県内各地で講習会を開催するほか、企業や学校などのご要望に応じた講習を行っております。

救急法



心肺蘇生、AEDの使い方やけがの手当など

水上安全法



水の事故から身を守る方法など

幼児安全法



子どもの事故の予防とその手当など

健康生活支援講習



高齢者の支援に役立つ介護技術など

国際活動



世界191の国に広がる赤十字のネットワークを活かし、人びとの苦痛を軽減し、予防するための活動を行っています。被災者への医療や衣食住の支援といった緊急救援だけでなく、その後の復興支援、そして人びとが立ち上がる力を培う長期的な開発協力という流れで包括的に取り組んでいます。

主な支援事業



◇南スーダン
紛争犠牲者支援事業

◇バングラデシュ南部
避難民保健支援事業

このほか、国外の自然災害・人為災害に対し、「国際救援・開発協力要員」となる人材を育成し、被災地へ派遣しています。

赤十字ボランティア



赤十字の活動は、多くのボランティア(奉仕者)に支えられています。誰かのためという「思いやり」と「勇気」をもって今日もたくさんのボランティアが活躍しています。市町村の区域で活動する「地域赤十字奉仕団」をはじめ、能力や資格等を活かした「特殊赤十字奉仕団」や18~30歳までの学生や社会人等で組織された「青年赤十字奉仕団」を組織しています。



青少年赤十字



「気づき・考え・実行する」この態度目標をもとに、誰の心の中にもある「やさしさ」や「思いやり」の心を育みます。「自分や人のいのちと健康を大切にする」、「人間として、社会のため人のために尽くす責任を自覚し実行できる奉仕をする」、「広く世界を知り、助け合う」といった心を養うことを目的として、多種多様な活動を学校教育の中で展開しています。



防災教育プログラム

文部科学省の協力、気象庁の監修のもと作成した「ぼうさいまちがいがし きけんはっけん!」(園児向け)を県内の青少年赤十字加盟団に配付しています。「まもるいのちひろめるぼうさい」(小・中・高向け)については、県内すべての小・中・高・特別支援学校に配付しています。上記教材については、出前授業、研修会などを通じて普及しています。



これらの事業は、原則として独立採算で運営しています



赤十字病院

県内3カ所の病院では、地域のニーズに応じた病院づくりを行うとともに、国内外の災害発生時には、医師・看護師などを派遣します。

福岡赤十字病院
今津赤十字病院
嘉麻赤十字病院



社会福祉

県内3カ所の老人福祉施設では、利用者の介護度やニーズに応じた専門的で質の高い介護サービスを提供しています。

特別養護老人ホーム 大寿園
特別養護老人ホーム やすらぎの郷
特別養護老人ホーム 豊寿園



血液事業

病気やけがで輸血を必要とする方々のため、献血を実施し、24時間体制で医療機関へ血液を届けます。

福岡県赤十字血液センター・北九州事業所

献血ルーム
おっしょい博多・キャナルシティ
ハッピークロスイムズ・魚町船場街
くろさきクローバー



看護師などの育成

赤十字の基本理念である「人道」を軸に最先端の看護知識・技術を身につけた広く社会に貢献できる看護師などを養成しています。

日本赤十字九州国際看護大学